

正しい使い方について

Q スタッドレスタイヤは、いつ頃装着すればいいの?

A 気温によってタイヤのブレーキ性能は変動します。雪が降ってきてからではなく、気温が下がってきた頃に、スタッドレスタイヤを装着することをお奨めいたします。



Q スタッドレスタイヤとタイヤチェーン、どんな違いがあるの?

A スタッドレスタイヤ装着時には、タイヤチェーン装着時のような「不快な揺れ」がないので、長距離のドライブでも快適にお過ごしいただけます。また、チェーンのように付け外しの手間もないため、ドライブ中に雪が降り始めたとしても、慌てることなく安心感をもって運転を続けられます。



Q スタッドレスタイヤに交換したら、それまで履いていた夏タイヤはどうすればいいの?

A 雨や水を避けるため、袋などで覆った上で、直射日光を避けて涼しいところに保管しましょう。ホイールを付けたまま保管する場合には、タイヤの空気圧を使用時の1/2程度に下げてください。床面に置いて保管する場合は、床面の汚れ防止のため**段ボール等厚い敷物をご使用ください。**



※タイヤ保管については当カタログのP.25をご参照ください。

Q スタッドレスタイヤは、雪道以外でも走っていいの?

A スタッドレスタイヤは、雪が積もった路面や凍った路面だけでなく、乾いた路面や雨の日の濡れた路面にも対応しています。



スタッドレスタイヤはさまざまな状態の路面に対応可能です

Q スタッドレスタイヤならチェーンはもういらないですか?

A タイヤサイズに適合するチェーンを緊急脱出用として用意しておくことをおすすめします。また、チェーン規制が発令された場合はスタッドレスタイヤであっても通行できない場合があり、チェーン装着が必要となります。

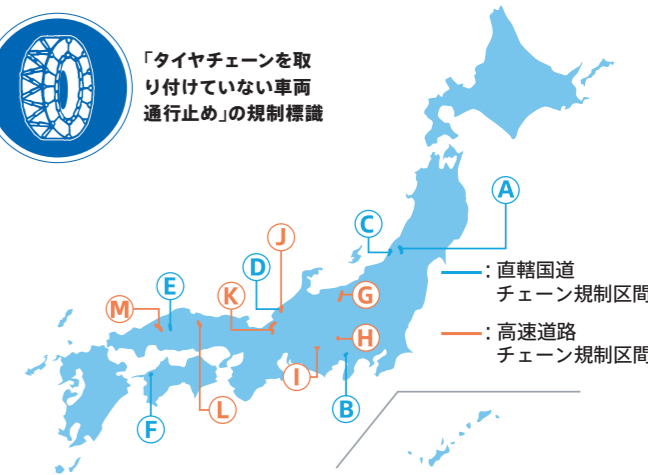


「大雪特別警報」や「緊急発表」など、**異例の大雪が降った際に**タイヤチェーンの装着を義務付けるチェーン規制省令が**平成30年12月14日から**施行されました。

急な上り下りがある峠などで、過去に雪による立ち往生や通行止めが起こった場所の中で、タイヤチェーンを着脱できる場所や通行止めが解除されるまで待機できる場所がある右記13区間が対象となります。



「タイヤチェーンを取り付けていない車両通行止め」の規制標識



※国土交通省 公布・施行：平成30年12月14日(金)

平成30年度 チェーン規制箇所一覧

直轄国道

都道府県	路線番号	箇所名	区間	延長(km)
山形県	112	月山道路	西川町月山沢~鶴岡市田麦俣	15.2
山梨県・静岡県	138	山中湖・須走	山梨県山中湖村平野~静岡県小山町須走字御登口	8.2
新潟県	7	大須戸~上大島	村上市大須戸~村上市上大島	15.3
福井県	8	石川県境~坂井市	あわら市熊坂~あわら市管岡	3.2
広島県・島根県	54	赤名峠	広島県三次市布野町横谷~島根県飯南町上赤名	2.5
愛媛県	56	鳥坂峠	西予市宇和町~大洲市北只	7.0

出典：国土交通省ホームページ
https://www.mlit.go.jp/road/bosai/fuyumichi/tirechains.html

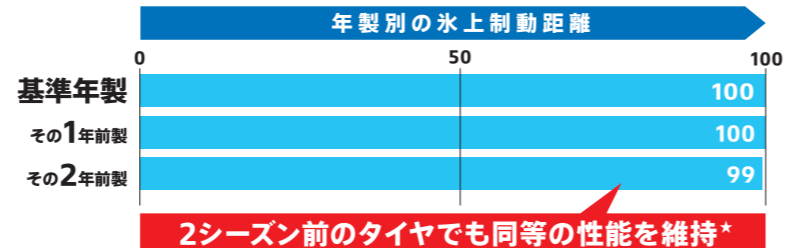
高速道路

都道府県	路線番号	箇所名	区間	延長(km)
新潟県・長野県	E18	上信越道	信濃町IC~新井PA(上り線)	24.5
山梨県	E20	中央道	須玉IC~長坂IC	8.7
長野県	E19	中央道	飯田山本IC~園原IC	9.6
石川県・福井県	E8	北陸道	丸岡IC~加賀IC	17.8
福井県・滋賀県	E8	北陸道	木之本IC~今庄IC	44.7
岡山県・鳥取県	E73	米子道	湯原IC~江府IC	33.3
広島県・島根県	E74	浜田道	大朝IC~旭IC	26.6

性能について

Q スタッドレスタイヤは製造から販売までの在庫期間中に性能変化しますか?

A 適正に保管された新品スタッドレスタイヤは、2シーズンは同等の性能を保つことが確認されています。(タイヤ公正取引協議会 共催試験)



*試験条件：試験時期は2018年12月~2019年11月、それぞれのタイヤメーカーの試験場またはアイスリンクで、タイヤ公正取引協議会のもとの試験実施。検証に用いたタイヤは2018年を基準年として氷上制動距離を指数化。【検証参加メーカーと商品名(順不同)】株式会社ブリヂストンのBLIZZAK VRX、住友ゴム工業株式会社のWINTER MAXX 02、横浜ゴム株式会社のICE GUARD iGS0 PLUS、TOYO TIRE株式会社のOBSERVE GARIT GIZ、日本ミシュランタイヤ株式会社のX-ICE3+、日本グッドイヤー株式会社のICE NAVI 6

Q スタッドレスタイヤの性能はどのように低下するの?

A 使用を開始した時から性能は低下していきます。特に、走行による偏摩耗やトレッドゴムの硬化に伴って性能は低下しやすくなります。

- トレッドが偏摩耗していると、均一に接地できなくなるので、氷上性能が低下します。偏摩耗しないように適宜位置交換(ローテーション)をすることが大切です。

- スタッドレスタイヤが氷上ですべりにくいのは、やわらかいゴムが路面に密着するからです。ゴムが硬くなったら、溝があっても十分な氷上での効きは得られなくなります。ブリザックのゴムについては、当カタログのP.33~P.34をご参照ください。
- ※車両から取り外した後の保管状態が適正でない場合にも、性能は低下します(タイヤ保管については当カタログのP.25をご参照ください)。

点検

冬道には「ゆとりの運転」と「ブリザック」
スタッドレスタイヤの状態を正しく把握してください

Check 1

月に1度の空気圧点検

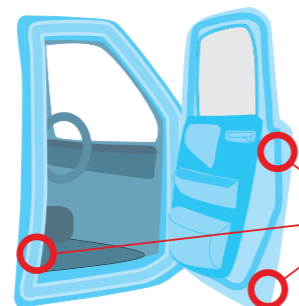
タイヤの空気は、夏の保管中や冬の使用中に、自然に減少していきます。

空気圧が適正値よりも低いと燃費が悪化したり、異常摩耗が発生しやすくなり、タイヤ本来の性能を十分に発揮できない場合があります。

逆に高すぎても良いというわけではありません。

スタッドレスタイヤの性能を十分に発揮させるためには、適正空気圧で使用することが大切です。

※ロープロファイルタイヤは空気圧不足が見た目ではわかりづらいので、小まめな点検が必要です。



適正空気圧はクルマの運転席側のドア付近もしくは給油口(輸入車)に書かれているので、しっかり確認しましょう。

タイヤ空気圧 (kPa(kg/cm ²))	
タイヤサイズ	前・後輪
000/00X00 00X	000 {0.0}
応急用タイヤ	
000/00X00 00X	000 {0.0}
00000	0X

Check 2

残り溝の定期点検

スタッドレスタイヤは、溝の深さが50%に減りプラットホームが露出すると冬タイヤとしては使用できなくなります。プラットホームはタイヤサイド部の4ヶ所(90度間隔)に表示された矢印(→)が示すトレッド(接地)面の溝内にあります。定期的な点検しましょう。



ブリザックの残り溝のチェックは、100円玉を使って簡単にすることができます。100円玉を溝に差し込んで「1」の字が見えたら、残り溝が半分以下になったことの「目安」となります。*
※タイヤサイズによって、溝の深さは多少異なります。

冬道は、ゆとりの運転を

積雪・雪質・凍結状況に応じた、適切な運転を心がけてください。

- 急発進は避け、タイヤを空転させないようにゆっくりと。
- ブレーキは早めに、急ブレーキは避け、エンジンブレーキを上手に。
- ブレーキは一度に踏み込まずに、ソフトに。
- 急ハンドルは避け、スムーズなハンドル操作を。



注釈一覧

- 雪国装着率No1注釈**
表紙の注釈 ※2022年12月～23年2月に、雪国の一般ドライバー11,946人を対象に行ったインターネット調査。ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社から第三者の調査会社に委託して実施。
- 装着率No1注釈**
裏表紙の注釈 ※1 2023年1月～2月に、札幌市、旭川市、青森市、盛岡市、秋田市の5地区において、二段無作為抽出法により抽出された乗用車（含む軽）を保有している一般世帯を直接訪問して、乗用車の装着スタッドレス銘柄を調査。ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社から第三者の調査会社に委託して実施。
※2 2023年2月～3月に、札幌市においてタクシー営業車1,072台（法人873台、個人199台）を対象に、調査員が直接装着スタッドレス銘柄を調査。同一車のダブルカウントを避ける為、ナンバープレートも確認。ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社から第三者の調査会社に委託して実施。
- BLIZZAK VRX3性能注釈**
P.3 / P.5 / P.6 / P.9 / P.10の注釈 ※1 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：東大和スケートセンター（室内）/路面の種類：氷盤路面/ドライバー：社内テストドライバー/制動初速度：20km/h / 外気温：4.8℃ / 氷路面温度：-0.2℃ / タイヤサイズ：195/65R15 91Q / リム：15×6.5J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：トヨタプリウス（DAA-ZVW51）/ 排気量：1790cc / 駆動方式：前輪駆動/空気圧：フロント 250kPa/リア 240kPa / 乗員：2名乗車相当【計測方法】制動距離計測装置により、一定速度からの制動距離を計測。制動距離を7回計測し、その最大値と最小値を削除した5個のデータを平均したものを、【計測結果】「BLIZZAK VRX3」：13.18m、「BLIZZAK VRX2」：16.11m制動距離差2.93m
※2 【テスト条件】タイヤサイズ：195/65R15 91Q / 空気圧：240kPa（フロント、リア）/ 試験車両：ノア（DBA-ZR80G）/ 排気量：1980cc / 駆動方式：前輪駆動 / 試験距離：10000km / ローテーション：3.333km走行毎に2回実施
※3 【テスト条件】試験方法：「BLIZZAK VRX3」、「BLIZZAK VRX2」、「BLIZZAK VRX2（非発泡ゴム搭載の試作品）」のタイヤを用い、各々を経過年見合いで促進劣化後、タイヤ単体で氷上摩擦係数を計測。氷温：-2℃/試験場所：当社技術センター室内試験機
- BLIZZAK VRX3/VRX2性能比較注釈**
P.6の注釈 ※4 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/ドライバー：社外テストドライバー/制動初速度：22km/h / タイヤサイズ：225/60R17 / リム：17×7J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：トヨタ アルファード / 排気量：2493cc / 空気圧：240 kPa / 乗員：1名乗車相当
※5 ■氷上コーナーリング性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/ドライバー：社外テストドライバー/速度：16km/h / タイヤサイズ：225/60R17 99Q / リム：17×7J / 車両：トヨタ アルファード / 排気量：2493cc / 空気圧：240kPa / 乗員：1名乗車相当
※6 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/ドライバー：社外テストドライバー/制動初速度：22km/h / タイヤサイズ：155/65R14 / リム：14×4.5J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：ダイハツタント / 排気量：658cc / 空気圧：240kPa / 乗員：1名乗車相当
※7 ■氷上コーナーリング性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/ドライバー：社外テストドライバー/速度：16km/h / タイヤサイズ：155/65R14 / リム：14×4.5J / 車両：ダイハツタント / 排気量：658cc / 空気圧：240kPa / 乗員：1名乗車相当
- BLIZZAK VRX3/VRX2性能注釈**
P.10の注釈 ※4 【テスト条件】テスト場所：当社技術センター室内試験機/タイヤサイズ：185/60R15 91Q / 試験荷重：3.77kN / 空気圧：230kPa / 駆動力：0.754kN / 試験方法：室内試験機上で転動させたタイヤに駆動力をかけ、タイヤ接地面に発生する変位を計測。
- BLIZZAK VRX2性能注釈**
P.11の注釈 ※1 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：秋田県立スケート場（室内）/路面の種類：氷盤路面/ドライバー：社内テストドライバー/制動初速度：20km/h / 外気温：1.3℃ / 氷路面温度：-2.3℃ / タイヤサイズ：195/65R15 91Q / リム：15×6.5J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：プリウス（DAA-ZVW50）/ 排気量：1800cc / 駆動方式：前輪駆動/空気圧：フロント 250kPa/リア 240kPa / 乗員：2名乗車相当【計測方法】制動距離計測装置により、一定速度からの制動距離を計測。制動距離を5回計測し、その最大値と最小値を削除した5個のデータを平均したものを、【計測結果】「BLIZZAK VRX2」：10.35m、「BLIZZAK VRX1」：11.45m 制動距離差 1.10m
※2 【テスト条件】タイヤサイズ：195/65R15 91Q / 空気圧：240kPa（フロント、リア）/ 試験車両：ノア（DBA-ZR80G）/ 排気量：1980cc / 駆動方式：前輪駆動 / 試験距離：10000km / ローテーション：2500km走行毎に3回実施
※3 【テスト条件】タイヤサイズ：195/65R15 91Q / 空気圧：フロント 250kPa/リア 240kPa / 速度：60km/h / 試験車両：プリウス（DAA-ZVW50）/ 排気量：1800cc / 駆動方式：前輪駆動 / 試験距離：当社ブルベリンググラウンド内のスエスアスファルト舗装路/音圧レベル：「BLIZZAK VRX2」：57.0dBA、「BLIZZAK VRX1」：58.6dBA / 計測方法：スエスアスファルト舗装路を走行した時に発生するタイヤ音を測定。騒音計で評価車両両運転車の左耳近傍の音圧を計測。
*音圧差での騒音エネルギー低減率の換算式は、騒音エネルギー低減率(%)= $\frac{1}{10^{\frac{L_1-L_2}{10}}}$ ×100
- BLIZZAK VRX3/DM-V3性能比較注釈**
P.13 / P.14の注釈 ※1 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：北海道ブリヂストンブルーベリンググラウンド 氷上ドーム（氷路面）/ドライバー：社外テストドライバー/制動初速度：22km/h / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / リム：17×7J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：トヨタ ハリアー / 排気量：1986cc / 駆動方式：4輪駆動/空気圧：230kPa / 乗員：1名乗車相当
※2 ■氷上コーナーリング性能比較【テスト条件】テスト場所：北海道ブリヂストンブルーベリンググラウンド 氷上旋回路/ドライバー：社外テストドライバー/速度：14km/h / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / リム：17×7J / 車両：トヨタ ハリアー / 排気量：1986cc / 駆動方式：4輪駆動 / 空気圧：230kPa / 乗員：1名乗車相当
※3 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：北海道ブリヂストンブルーベリンググラウンド 圧雪路面/ドライバー：社外テストドライバー/制動初速度：30km/h / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / リム：17×7J / 制動方法：ABSブレーキ/車両：トヨタ ハリアー / 排気量：1986cc / 駆動方式：4輪駆動 / 空気圧：230kPa / 乗員：1名乗車相当
※4 ■氷上コーナーリング性能比較【テスト条件】テスト場所：北海道ブリヂストンブルーベリンググラウンド 圧雪路面/ドライバー：社外テストドライバー/速度：22km/h / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / リム：17×7J / 車両：トヨタ ハリアー / 排気量：1986cc / 駆動方式：4輪駆動 / 空気圧：230kPa / 乗員：1名乗車相当
- BLIZZAK DM-V3性能注釈**
P.15の注釈 ※1 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/路面の種類：氷盤路面/ドライバー：社内テストドライバー/制動初速度：20km/h / 外気温：10.5℃ / 氷路面温度：-3.0℃ / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / 比較テスト品はスレンジですが、日本向け商品はQレンジに調整しています / リム幅：7.0インチ / 制動方法：ABSブレーキ/車両：ハリアー（DBA-ZSU65W）/ 排気量：1986cc / 駆動方式：4輪駆動 / 空気圧：240kPa / 乗員：2名乗車相当【計測方法】制動距離計測装置により、一定速度からの制動距離を計測。制動距離を7回計測し、その最大値と最小値を削除した5個のデータを平均したものを、【計測結果】「BLIZZAK DM-V3」：12.15m、「BLIZZAK DM-V2」：13.31m 制動距離差 1.16m
- BLIZZAK DM-V3/DM-V2性能比較注釈**
P.16の注釈 ※2 ■ウェットブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：ブリヂストンブルーベリンググラウンド / 路面の種類：アスファルト/ドライバー：社内テストドライバー/制動初速度：80km/h / 水深：1mm / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / 比較テスト品はスレンジですが、日本向け商品はQレンジに調整しています / リム幅：7.0インチ / 制動方法：ABSブレーキ/車両：エクストレイル（DBA-NT32）/ 排気量：1997cc / 駆動方式：4輪駆動 / 空気圧：230kPa / リア 210kPa / 乗員：2名乗車相当【計測方法】制動距離計測装置により、一定速度からの制動距離を計測。制動距離を7回計測し、その最大値と最小値を削除した5個のデータを平均したものを、【計測結果】「BLIZZAK DM-V3」：37.84m、「BLIZZAK DM-V2」：40.05m 制動距離差 2.21m
※3 【テスト条件】タイヤサイズ：225/65R17 102Q / 比較テスト品はスレンジですが、日本向け商品はQレンジに調整しています / 空気圧：フロント 230kPa/リア 210kPa / 試験車両：エクストレイル（DBA-NT32）/ 排気量：1997cc / 駆動方式：4輪駆動 / 試験距離：10000km / ローテーション：2500km走行毎に1回（計3回）実施
※4 【テスト条件】テスト場所：当社技術センター室内試験機 / タイヤサイズ：225/65R17 102Q / 比較テスト品はスレンジですが、日本向け商品はQレンジに調整しています / 試験荷重：4.75 kN / 空気圧：230kPa / 駆動力：0.950 kN / 試験方法：室内試験機上で転動させたタイヤに駆動力をかけ、タイヤ接地面に発生する変位を計測。
- BLIZZAK VL10性能注釈**
P.21の注釈 ※1 ■摩耗ライフ性能比較【テスト条件】タイヤサイズ：（VL10）195/80R15 107/105N（VL1）195/80R15 107/105L / 空気圧：フロント 350kPa/リア 425kPa / 試験車両：トヨタ・ハイエース CBF-TRH200V / 排気量：1998cc / 駆動方式：後輪駆動 / 試験距離：10,600km / ローテーション有無：有（同一車両内の前後車輪毎にVL10とVL1を装着し、タイヤ装着位置差正のため、2,650m走行毎に計3回の左右ローテーションを実施）
※2 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/路面の種類：氷盤路面/ドライバー：社内テストドライバー/制動初速度：20 km / 外気温：7.3℃ / 氷路面温度：-2.5℃ / タイヤサイズ：（VL10）195/80R15 107/105N（VL1）195/80R15 107/105L / リム：6J-15 / 制動方法：ABSブレーキ / 試験車両：トヨタ・ハイエース QDF-GDH206V / 排気量：2754cc / 駆動方式：四輪駆動 / 空気圧：フロント 350kPa/リア 425kPa / 乗員：1名 / 積載条件：1000kg【計測方法】両商品において、制動距離を5回測定し、制動距離を算出。
- BLIZZAK W989性能注釈**
P.22の注釈 ※3 【テスト条件】タイヤサイズ：（W989）195/75R15 109/107N（W979）195/75R15 109/107L / リム：15×5J / 空気圧：フロント 600kPa/リア 400kPa / 試験車両：いすゞ エルフ TPG-NLR85AN / 排気量：2990cc / 駆動方式：後輪駆動 / 試験距離：10,000km / 装着方法：同一車両内の左右それぞれにW989とW979を装着し、タイヤ装着位置差正のため2,500km走行毎に計3回の左右ローテーションを実施 / 評価方法：装着タイヤの平均推定摩耗ライフ比較（スプレッドフラットホームまでの深さで計算）
※4 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：ブリヂストン北海道ブルーベリンググラウンド / 路面の種類：氷盤路面 / ドライバー：社内テストドライバー / 制動初速度：20km/h / 外気温：0.4℃ / 氷路面温度：-1.6℃ / タイヤサイズ：（W989）195/75R15 109/107N（W979）195/75R15 109/107L / リム：15×5J / 空気圧：フロント 600kPa/リア 400kPa / 試験車両：いすゞ エルフT2フルフラットロー（型式：TRG-NLR85AN）/ 排気量：2990cc / 駆動方式：後輪駆動 / 制動方法：ABSブレーキ / 乗員：2名 / 積載条件：2000kg【計測方法】両商品において、制動距離を5回測定し、平均制動距離を算出。
- スタッドレスタイヤ/夏用タイヤ性能比較**
P.31の注釈 ※1 ■氷上ブレーキ性能比較【テスト条件】テスト場所：秋田県立スケート場 / 路面の種類：氷盤路面 / ドライバー：社内テストドライバー / 制動初速度：30km/h / タイヤサイズ：185/60R15 84Q / リム：15×5.5J / 制動方法：ABSブレーキ / 車両：トヨタアクア / 排気量：1496cc / 駆動方式：前輪駆動 / 空気圧：240kPa / 乗員：2名乗車相当【計測方法】制動距離計測装置により、一定速度からの制動距離を計測。制動距離を5回計測したデータを平均したものを、【計測結果】スタッドレスタイヤ：26.37m / 夏用タイヤ：42.77m ※スタッドレスタイヤは「BLIZZAK VRX2」、夏用タイヤは「NEXTRV」
※2 ■氷上コーナーリング性能比較【テスト条件】テスト場所：北海道ブリヂストンブルーベリンググラウンド 氷上旋回路 / ドライバー：社外テストドライバー / 速度：20km/h / タイヤサイズ：185/60R15 84Q / リム：15×5.5J / 車両：トヨタアクア / 排気量：1496cc / 駆動方式：前輪駆動 / 空気圧：230kPa / 乗員：1名乗車相当
- 発泡ゴム性能注釈**
P.34の注釈 ※1 【テスト条件】テスト場所：軽井沢風越公園アイスアリーナ（室内）/路面の種類：氷盤路面 / ドライバー：社外テストドライバー / 制動初速度：22km/h / タイヤサイズ：195/65R15 / リム：15×6.5J / 制動方法：ABSブレーキ / 車両：トヨタプリウス / 排気量：1797cc / 空気圧：フロント 250kPa/リア 240kPa / 乗員：1名乗車相当
- 経年による氷上性能比較**
P.10 / P.34の注釈 P.10※5 / P.34※2 【試験条件】試験方法：「VRX3」、「VRX2」、「VRX2非発泡ゴム」のタイヤを用い、各々を経過年見合いで促進劣化後タイヤ単体で氷上摩擦係数を計測。氷温：-2℃ / 試験場所：当社技術センター室内試験機
- ※上記テスト結果に関するさらに詳細なデータについてはタイヤ公正取引協議会に届けられています。※タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っております。※試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

winter safety

冬道の安心・安全を守る スタッドレスタイヤ

雪があまり降らない地域だからこそ、冬場の路面凍結や、突然の大雪に備え、性能の高いスタッドレスタイヤを準備しておくことが重要です。

ヒヤリとする冬道の運転



下り坂、思いのほか車が止まらずヒヤリ!! エンジンブレーキを使い低速での運転を心がけましょう。
ブレーキを踏んだままのカーブでスリップ、ヒヤリ!特に冬道は減速してからハンドルを切ることが安全のポイントです。
いつもの車間距離ブレーキでヒヤリ!! いつもの倍以上の車間距離を取りましょう。

身近に潜む、“凍結路面”に注意



特に日陰には氷が融けずに残っていることが多いため注意が必要です。
吹きさらしの路面は凍結の可能性があります。橋=アイスバーンと心得ましょう。
トンネルの出口は、眼の明暗順応で先の状況が見えにくいため、路面状況の変化を予測したドライビングが必要です。

「低車外音タイヤ」表示制度について

低車外音タイヤとは?

業界の自主的な取り組みとして国際的タイヤの技術基準で定めた車外騒音基準値を満たすタイヤであり、自動車交通騒音の低減に貢献するものです。(2023年1月より運用開始)

低車外音タイヤの基準について

「タイヤの車外騒音・ウェット路面上の摩擦係数・転がり抵抗に係る協定規則(第117号)」で規定されている車外騒音基準値を満たすタイヤが対象です。

対象タイヤ 乗用車用タイヤ、小型トラック用タイヤ、トラック・バス用タイヤのそれぞれの夏冬の市販用タイヤ

タイヤの音について

タイヤに関わる音は大きく分けて「車内騒音」と「車外騒音」の2つあります。【低車外音タイヤ】は「車外騒音」についての基準です。「車外騒音基準値」を満たさない場合は車外騒音が大きいくことになりますが、必ずしも同様に車内の音が大きいくとは限りません。

※1 過酷な騒音条件下で使用するためのスノータイヤ
※2 トラック用タイヤとはさまざまな状況においての伝達をするために、主に車両の駆動軸に装着することを目的とした小型商用車用タイヤは中型・大型商用車用のタイヤで、そのトラックパターンが一定の技術的要件を満たしているものです。

詳しくは、右記ウェブページをご覧ください。

(環境・リサイクル一般社団法人日本自動車タイヤ協会 JATMA) ▶▶▶ https://www.jatma.or.jp/environment_recycle/lownoisetyres.html
(低車外音タイヤのラベリング制度 タイヤ公正取引協議会) ▶▶▶ <https://www.tftc.gr.jp/performance/teishagaion>

車外騒音基準値

乗用車用タイヤの場合		小型商用車用タイヤの場合	
断面幅の呼び	基準値dB(A)	用途カテゴリー	基準値dB(A)
185以下	70	ノーマルタイヤ	72 73
185超 245以下	71	スノータイヤ	72 73
245超 275以下	72	シビアスノータイヤ※1	73 75
275超	74	特殊用途タイヤ	74 75

※シビアスノータイヤ※1、エクストロードタイヤ、レインフォードタイヤ、またはこれらの組み合わせについては、上記基準値を1dB(A)引き上げるものとする。

低車外音基準を満たすタイヤについて

低車外音タイヤの性能要件を満たすタイヤはウェブサイトにてサイズ一覧表を掲載しております。詳しくは右のQRコードまたは下記URLよりご覧ください。
<https://tire.bridgestone.co.jp/about/knowledge/lownoisetyres/>
※2023年2月以降、申請登録完了したのちから順次掲載しております。

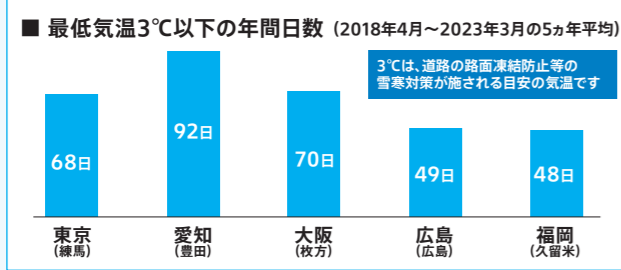


冬道にスタッドレスタイヤが 必要な理由



理由1

普段、雪が降らない地域でも **路面が凍結する日は意外と多い!**



0℃にならなくても
最低気温3℃以下で
路面凍結の恐れがあります!

出典: 気象庁ホームページ (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) より抜粋 単位: 日 各地の最低気温3℃以下日数(2018年4月～2023年3月)

理由2

夏タイヤは凍結路面での性能が冬タイヤに比べると **極端に劣ります。**



理由3

冬、雪は突然降ってくる!

夏タイヤのままではすべてしまい危険な事故につながります。

2018年1～2月、都市部でも記録的な大雪が降りました。2020年には3月にも季節外れの雪が降るなど、異常気象による降雪は、事故や交通渋滞につながりやすいため、事前の備えが必要です。



理由4

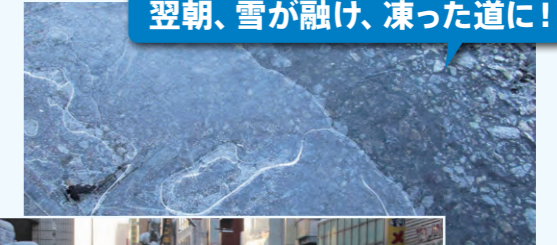
雪や雨は **水⇒氷に変化** します。

大雪や雨が降った日はもちろん、翌日以降も路面はすべりやすい恐れがあります。

路面に残った雨が氷に変わる!



翌朝、雪が融け、凍った道に!



積雪は1週間以上残ることも!



雪が降った日はもちろん、翌日以降も路面はすべりやすい恐れがあります。

積雪・凍結道路で、すべり止めの措置をとらない運転は **法令違反** となります。

冬場になると、道路の積雪や凍結により、ノーマルタイヤを装着した車両が立ち往生して、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こしています。



日本自動車タイヤ協会(JATMA)による「冬用タイヤの必要性」ページはこちら https://www.jatma.or.jp/tyre_user/winter_tires.html



冬用タイヤの必要性
— 冬には冬用タイヤの装着を —



雪が降らなくても、冬になったら凍結路面に**要注意!**

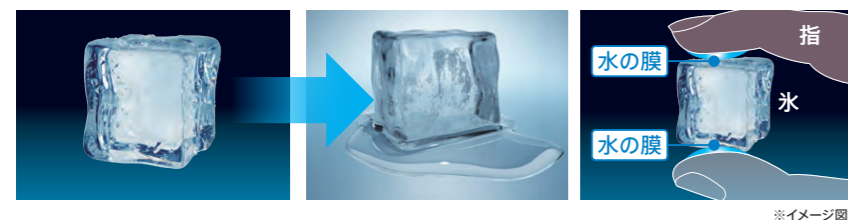
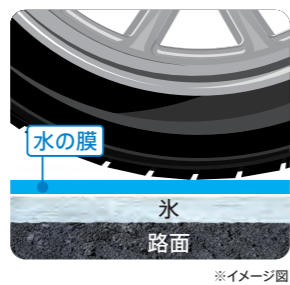
ホームページはこちら



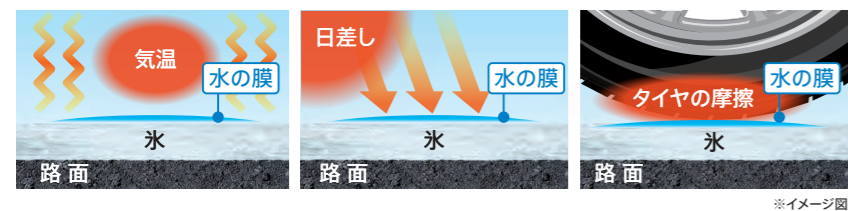
氷雪上でタイヤがすべる原因

氷上の**水の膜**が路面との**密着を妨げる**ためです。

冷凍庫から取り出した氷は最初につかめますが、体温で融け始めると、すべてつかみづらくなります。原因は、氷と指の間にできた**水の膜**です。



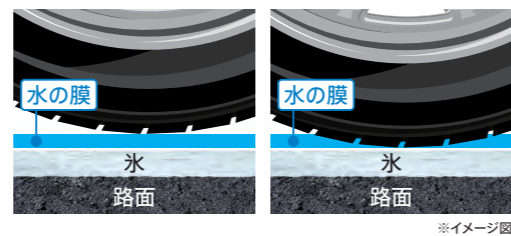
路面の氷も「気温」「日差し」「タイヤの摩擦」によって表面に**水の膜**ができます。この**水の膜**がタイヤと路面の密着を妨げ、すべりの原因となります。



スタッドレスタイヤが止まる理由

ゴムが**水の膜**を除いて、しっかりと**氷に密着する**ためです。

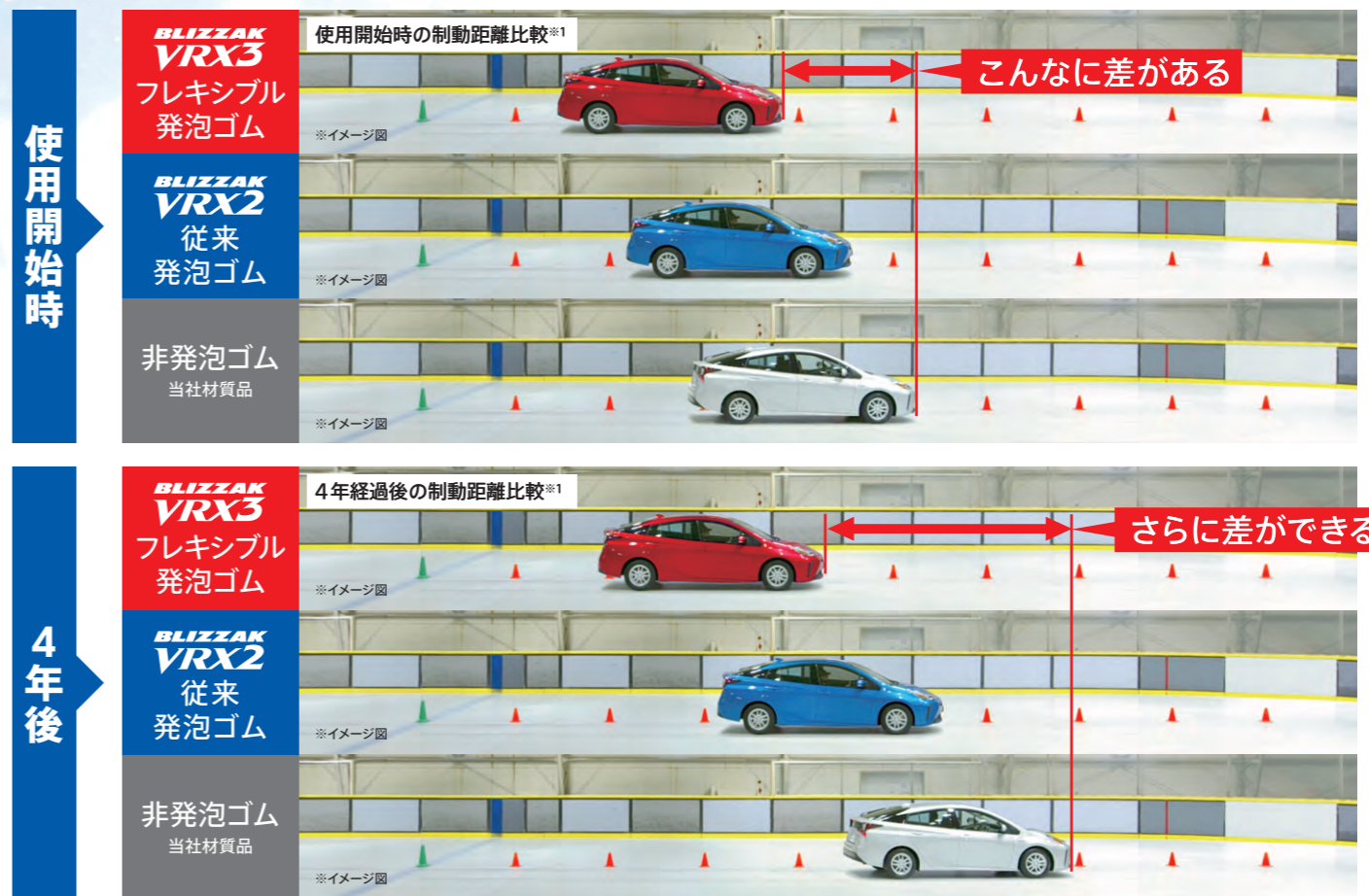
①氷上の水の膜を除去



②ゴムの柔らかさで路面に密着



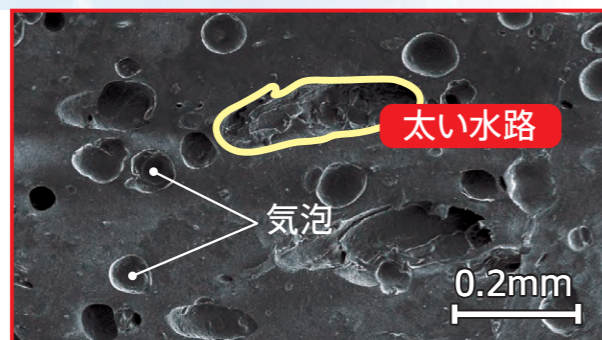
フレキシブル発泡ゴムは、氷上性能が低下しづらい。4年後の性能に圧倒的な差が出ます。



*1の注釈はP.29をご覧ください。

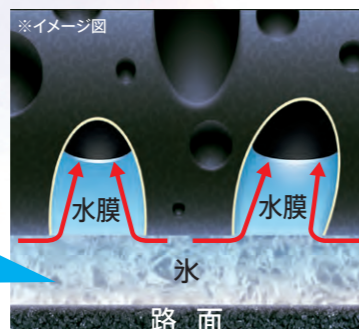
「除水」と「密着」のサイクルを同時に行うことを可能にした発泡ゴムの構造と機能。

タイヤの表面を電子顕微鏡で拡大すると多くの気泡と水路が点在していることが確認できます。実はタイヤが水の膜に接した時、この無数の穴に水を蓄えることで、路面とタイヤの間の水の膜を除水し、路面に密着することでグリップ力を発揮する仕組みになっています。



*満深さがトレッド表面から20%位置の切断面電子顕微鏡写真
*上記写真は一例であり、実際の形状や密度は異なる場合がございます。

VRX2同様に親水作用による吸水力を備えつつ、毛細管現象により円形断面よりも更に吸水力が向上。

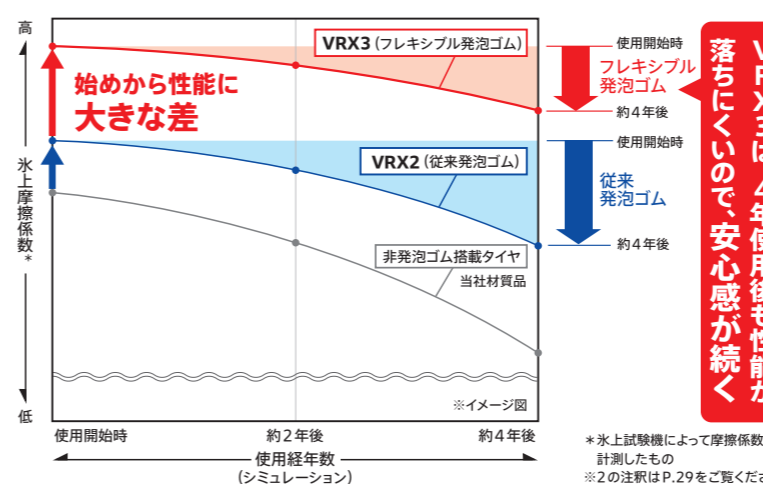


水膜が除水され氷が直接タイヤと密着する!

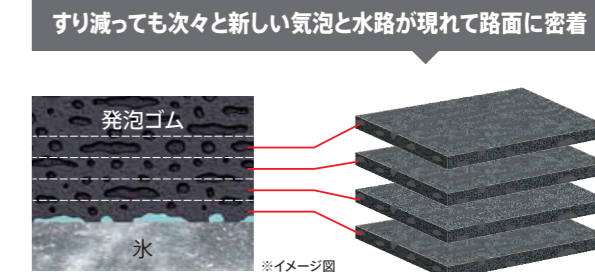
*説明のため各部分に色をつけて表現していますが、実際には色はついておりません。



使用開始時からの発泡ゴムの氷上性能の推移 「氷上摩擦係数*」テストデータ**



ゴム内の気泡と水路ですり減ってもやわらかい = 優れた効力が長持ち。



発泡ゴムは、ゴム内の多数の気泡でやわらかさを確保。ゴムに特殊なオイルを混入する方法とは違い、発泡ゴムは、すり減ってもタイヤ表面に新しい気泡と水路が現れるので、優れた効力が長持ちするのです。

<p>「発泡ゴム」採用</p> <p>ブリザック ラインアップ*</p> <p>「発泡ゴム」はブリヂストンだけ</p>	<p>「フレキシブル発泡ゴム」採用</p> <p>ブリザック史上最高性能</p> <p>BLIZZAK VRX3</p>	<p>アクティブ発泡ゴム2</p> <p>信頼と実績のブリザック</p> <p>BLIZZAK VRX2</p>	<p>アクティブ発泡ゴム2</p> <p>冬道に力強さと安心感を</p> <p>SUV/4x4専用</p> <p>BLIZZAK DM-V3</p>
--	---	---	---

*乗用車、SUV/4x4のラインアップ

